

Rotary

International District 2830

Governor`s Monthly Letter

2020-2021

ガバナー月信 2月号



今年度地区バッチのモチーフとなった国宝 合掌土偶
～新型コロナウイルス感染拡大の収束を祈願して～

所蔵先：八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館

目次

- ・ ガバナーメッセージ
- ・ ハイライトよねやまのご紹介
- ・ 平和構築と紛争予防月間によせて
- ・ 会員動向
- ・ 地区内クラブ紹介
- ・ 出席率表
- ・ 地区行事予定 2021年2月・3月

Believe Together! 「信じ合おう」

国際ロータリー第2830地区ガバナー 源新和彦

国際ロータリー第2830地区事務所

ガバナーメッセージ



地区スローガン

Believe Together! 「信じ合おう」

国際ロータリー 2020-2021 年度

第 2830 地区ガバナー 源新 和彦

大寒も過ぎ、寒い日が続いておりますが、地区内会員の皆様にはご清祥のこととお慶び申し上げます。新型コロナウイルスの感染は未だ続いておりますが、積極的に感染防止に努め、ロータリーの目的のために、様々工夫して活動を継続していただきますようお願い致します。

例会を中止するだけでなく、ZOOMをはじめとする様々なコミュニケーションツールを利用して、情報交換並びに共有を図っていただきたいと考えております。

さて、2月は「平和構築と紛争予防月間」となっております。従前は「平和と紛争予防／紛争解決月間」といわれておりました。これはロータリーの定める「6つの重点分野」の一つであり、国際ロータリーが世界の中で、最も支援を必要とする人道的奉仕のニーズとして捉えている項目の一つとなっています。

世界では、毎年、武力紛争や迫害によって、数百万人が住む場所を失い、負傷したり、殺されたりしています。その 90%以上は民間人、さらにその半数は子供達です。ロータリー会員はこの争いを引き起こす原因の解消に取り組んでいます。未来への希望があり、貧困が減り、争うまでに追い詰められることのない世界を、どう築くことができるのか。その答えは「人々を結びつける」ことにあるとロータリーは考えています。ロータリーでは、争いを生み出す根本的な原因、つまり貧困、不平等、民族対立、教育の欠

如、資源の不当分配などの問題に取り組むプロジェクトに加え、相互理解を育み、当事者間で争いを解決するためのスキル研修も実施しています。

ロータリー財団は、ロータリアンが以下のような活動によって平和構築と紛争解決を助長するのを支援します。

1. 紛争を転換し、平和を築くための個人および地域社会の能力の向上。
2. 平和教育、平和のためのリーダーシップ、および紛争予防と解決における、地域社会の人々への研修。
3. 弱い立場にある人々の社会への統合を支援する奉仕の実施。
4. 天然資源を管理する最善の方法を特定するための対話および地域関係の改善。
5. 平和構築と紛争解決に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための大学院レベルの奨学金支援。

平和構築と紛争予防は、奉仕の分野としてはハードルの高い分野ではありますが、財団のグローバル補助金を活用して、何かできることはないか考えてみましょう。

もうひとつ、2月23日は1905年にポール・ハリスが友人3人と初めてロータリーの会合を開いた日、ロータリー創立記念日であり、1992年規定審議会は、この日から始まる1週間は「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議し、その旨、標準ロータリークラブ定款に明記されることになりました。(標準ロータリークラブ定款14条：地域社会、国家、および国際問題、第4節：ロータリーの発祥を祈念して)

2月はロータリーにとって大きな意味のある月でもあります、皆さんもロータリー創立記念日に当たり、ロータリーの意義をもう一度考えてみませんか。

平和構築と紛争予防月間によせて

～紛争とポリオ～

弘前アップルロータリークラブ

パストガバナー

関場 慶博

私たちロータリーの最優先課題である「ポリオ根絶」を妨げている最大の要因は、①世界各地で繰り返されている内戦や紛争 ②経口生ワクチン接種に伴うワクチン由来のポリオ発生 ③ワクチン接種率の低い国や地域の存在、です。平和構築と紛争予防月間にあたり「紛争とポリオ」について考えてみたいと思います。紛争によって予防接種システムの混乱が引き起こされ、避難民の集団移動は避難民の免疫力を著しく低下させ、とりわけ小児がポリオウイルスに感染する要因になっているからです。

1980年代、南アメリカの諸国では内戦や紛争が多発し、それらの国々ではポリオが多数発生していました。内戦の当事者である政府と反政府グループの間に赤十字国際委員会などのサードパーティーパートナーが入り、ワクチン接種のための「静寂の期間」と呼ばれる停戦期間を実現させ、すべての子どもたちへのワクチン接種を可能ならしめました。1991年以降、野生ポリオウイルスの発生はなくなり、1994年に南北アメリカ大陸ではポリオ根絶宣言がなされたのです。

2013年、ポリオは何十年も発生していない地域で出現し始めました。シリアです。内戦が激化している Deir EzZor で麻痺を発症した10人の子どもから野生ポリオウイルスが分離されたのです。そして国を越えてイラクにもポリオを発生させました。この野生ポリオウイルスはパキスタンでポリオを発生させていたウイルスと遺伝子が同一のものでした。ポリオウイルスは国境を越え、貧富の差に関係なく子どもたちに麻痺をもたらしたのです。

世界平和度指数（GPI: Global Peace Index）は国の平和度・政治的安定性の指標として使用されています。2020年の最下位はアフガニスタンでシリア、ソマリア、南スーダン、イエメン、イラク、パキスタンなどが下位をしめています。これらの国々では乳児死亡率も高く、感染症の発生率も高いのです。なによりも平和であることが感染症発

生予防には大事なことが良くわかります。ちなみに GPI のトップはアイスランド、日本は第9位です。

ワクチンをすべての子どもに届けさせさえすればポリオを根絶することができるのですが、長年にわたり世界の多くの国々で内戦・紛争が止むことが無かったために、ポリオ根絶の達成すべき年が延び延びになってしまいました。1988 年から開始されたポリオ根絶計画、当初は 2000 年にポリオ根絶が目標だったのですが、残念ながらまだ根絶には至っていません。

しかしながら、その内戦・紛争のさなかでさえも、ポリオワクチンを世界中のすべての子どもに届ける努力がなされ続けてきました。私たちロータリーもその一翼を担ってきたのです。そしてポリオ根絶まであと一步のところまでやってきました。

END POLIO NOW!

*1月号の工藤パストガバナーに寄稿頂いた文章内で入会年月日が 1976 年と記載されておりましたが、正しくは 1978 年とのことをございました。

訂正させていただきます。

地区内クラブ紹介

つがるロータリークラブ

会長 佐藤仙人

つがるロータリークラブ第32代会長を仰せつかりました、佐藤仙人と申します。

つがるロータリークラブは、五所川原ロータリークラブ30周年記念事業として、1989年4月に、木造ロータリークラブとして発足しました。2008年6月に市町村合併に伴いつがる市になりましたので、名称をつがるロータリークラブに変更しました。発足時は会員24名で始まり現在31名の会員がおります。85歳から34歳の会員31名、平均年齢59.83歳のクラブであります。



8月11日、公式訪問例会。

国際ロータリー第2830地区ガバナー、源新和彦ガバナーの公式訪問例会の時に、新入会員の入会式を執り行えたのは大変ありがとうございました。源新ガバナーより新入会員の斉藤信治会員に、ロータリーのこと入会について、多数の助言を頂きまして、大変ありがとうございました。これからも新入会員の入会者を会員に募り会の人数を増やしていきたいと思っております。



新入会員 齊藤信治会員

職業分類 大分類 水道 小分類 水道工事

9月8日 ゲスト卓話

本日、ゲスト卓話として、毎年及びしておる、米山奨学生をお招きしました。
米山奨学生の卓話を聞いて、米山記念奨学会・米山奨学生の活動を会員の皆様に理解
していただき、ご協力をお願い致します。

米山奨学生 チャンタラカーンターノン・サスイワラー 様
母国 タイ
現在 弘前大学博士課程2年生
世話クラブ 弘前西ロータリークラブ



弘前アップルロータリークラブ

会長 田中 訓

私たちのクラブは、全会員数22名で内3名が女性会員です。比率的には高くはないように思われますが、全女性会員がクラブの重要なポストを担い、クラブを牽引しています。

今年度はコロナに始まりコロナに終わりそうな年度となりそうですが、女性会員の発案のもと地元の高校生に幼児用マスクを製作してもらい平川市の幼稚園・保育所に配布する事業を行いました。写真はその時の様子ですが、男子高校生も武骨な指でミシンをかけたとの事で頭が下がる思いです。

「女性が元気な社会は社会全体が元気。」との言葉がありますが、今後も当クラブ女性会員に力をもらい、マスクを製作してくれた男子高校生に負けないよう、ロータリーの根幹である社会貢献・奉仕の在り方を模索したいと考えています。





公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

Vol.250

2021年1月15日
発行

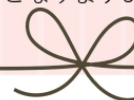
1. 2021年の年賀状は学友によるデザイン

当会では、評議員、理事、地区米山記念奨学委員長、奨学生、日本在住の学友、他団体などへ毎年約4,700枚の年賀状を送っています。今年の年賀状は、画家として活躍する米山学友、張媛媛さん(2018-19/東京江北RC)によるデザインです。描かれた「牛頭アマビエ来迎図」は、2021年2月12日～23日まで、上野の森美術館で開催される張媛媛展でも展示される予定です。



張媛媛さんより

丑年ですので、牛の頭を持つアマビエ様に、疫病から皆さまが守られるようお願いを込めました。鯉は、中国のお正月にしばしば描かれる縁起物です。2月の個展で原画も見ていただけたら嬉しいです。2021年が皆さまにとって良い一年となりますように。



2. 緊急事態宣言の発出を受けて

新型コロナウイルスの感染拡大が止まらず、政府は1月7日に埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県を対象に緊急事態宣言を発出しました。13日にはさらに栃木県、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、福岡県にも追加発出し、現在のところ、11都府県が同宣言下にあります。

今後、対象地域を中心に、昨春同様に例会を休会するクラブが増えると予想されます。本来、米山奨学生には毎月、世話クラブの例会出席時に奨学金を支給していただくことになっていま

すが、休会等で直接渡すことができない場合は、銀行振込などで柔軟に対応いただけますようお願いいたします。各世話クラブには、1月8日にメールにてお知らせしていますので、ご確認ください。

また、当会事務局もテレワーク推進の要請に従って、当面の間、出勤する人数を最小限とし、原則、在宅勤務体制で業務を行います。ご不便をおかけしますが、何とぞご理解のほどお願いいたします。

3. 内閣府による2回目の立入検査が無事終了

12月22日、内閣府による立入検査が当会事務局にて実施されました。これは、各公益法人に対して定期的に行われるもので、当会では2016年1月に続いて2回目となります。当日は、内閣府公益認定等委員会事務局の調査官お二人を迎え、業務執行理事を務める水野功副理事長と柚木裕子事務局長、法人および財務・経理の各担当職員が立ち会いました。

最初に、水野副理事長から『米山記念奨学事業・豆辞典』をもとに事業の沿革や特徴について説明し、前回の立入検査での指摘を受けて整

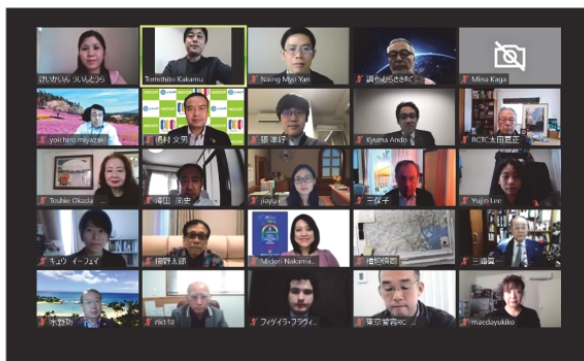
備した地区・クラブとの「業務委託」の枠組みについて報告しました。

事業の詳細についての質疑応答に続いて、理事会・評議員会の議事録類・経理帳票等の点検、事務局内の現場確認など、一連の検査はスムーズに進み、予定より早く無事終了しました。調査官からの講評として、「特に問題はなく、きちんと運営されている」との評価をいただきました。その上で、今後整備・検討すべきことについて2点ほど示唆されたことがありますので、今後の常務理事会で検討してまいります。

4. オンライン交流会で海外学友会からエール

昨年11月28日、第2750地区（東京都）では地区米山奨学委員会主催による「米山奨学生オンライン交流会」を開催しました。

同地区は昨年から米山関連行事のほとんどが中止となっています。昨年9月によく、奨学生とカウンセラー、地区米山委員の初顔合わせができたものの、感染予防の観点からしっかりとした交流には至りませんでした。そのため、同地区米山委員会では協議を重ね、例年になく初めての取り組みとして、オンラインでの交流会開催を決定しました。



当日は、ミャンマー米山学友会のケイカイン

会長に卓話を依頼。同学友会の他のメンバーも参加し、コロナ禍において奨学生としてどのように過ごすべきか、奨学生時代の経験や現在の学友会の活動をふまえて、現役奨学生たちに熱いエールが送られました。同交流会には地区内

の奨学生、ロータリアンはもちろん、地区外からも多くのロータリアンが参加し、オンラインならではの強みを生かした交流会となりました。

（情報提供：第2750地区米山記

念奨学委員会 米山学友委員長 各務 智仁さん）

5. 韓国米山学友会オンライン総会

延期になっていた韓国米山学友会の定期総会が昨年12月13日、同学友会史上初のオンライン形式で執り行われました。開会に先立ち、全炳台会長（1980-83, 91/仙台北RC）より、コロナ禍にもかかわらず、日本人奨学生5人を採用できたことについて感謝が述べられました。そして「この事業は日韓の持続的な友好関係構築に多大な助けになると信じている」とし、さらに採用者を増やすための協力が呼びかけられ

ました。続いて、当会の齋藤直美理事長、台湾米山学友会の郭錦堂^{カクキンドウ}理事長、関西米山学友会の関スラ^{ミツラ}会長から寄せられたメッセージ動画が披露されました。このほか、寄付者へ感謝状授与、2020年度の財政報告、奨学基金の報告、学友会活動報告、次年度活動計画、今年度の日本人奨学生へ奨学金授与式が行われ、オンライン総会は今回が最初で最後となることを皆で願いつつ、閉会となりました。

6. 寄付金速報 — 前年度とほぼ同額で推移 —

12月までの寄付金は前年同期と比べて0.5%減（普通寄付金：1.8%減、特別寄付金：0.05%増）、約400万円の減少となりました。都市圏を中心に緊急事態宣言が再び発出され、コロナとの付き合いも2年目に入ろうとしています。いつ日常を取り戻せるのか先行き不透明なか、皆さまからの貴重なご寄付に厚く御礼申し上げます。

なお、「2020年度 下期普通寄付金のお願い」を当会から各クラブへお送りしています（メー

ルアドレス登録のないクラブはガバナー事務所経由）。コロナ禍でのお願いとなり大変恐縮ではございますが、今後とも何卒ご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。

昨年1年間（1～12月）に特別寄付をしたすべての方、もしくは普通寄付金の領収証を申請したクラブには、1月末日までに（確定申告に間に合うように）、認定証の写しが付いた申告用領収証をロータリークラブ宛に送付します。

会員動向

《 2020年12月 》

【入会者】 10月入会会員のお写真が届きましたので、ご案内いたします。



平戸 昭彦
(八戸)
10月7日入会

【ご逝去会員】 謹んでご冥福をお祈りいたします。



清藤 哲也 (弘前)
12月26日ご逝去

【退会者一覧】

クラブ名	氏名	退会日
五所川原中央	木村 劭	12月24日
弘前西	大津 匡志	12月31日
弘前西	大西 康弘	12月31日
青森北東	トムリンソン 美奈子 長谷川	12月31日
五戸	坂上 晴信	12月31日

【ロータリー財団寄付】



古田 修一
(三沢東)
PHF



中畑 肇
(弘前西)
PHF+1



相徳 公正
(青森)
ベネファクター



小林 俊一
(青森)
ベネファクター



小畑 敦
(青森北東)
PHF+1



相馬 敏行
(青森北東)
PHF+2



藤川 達也
(青森北東)
PHF+1



鈴木 唯司
(青森モーニング)
メジャードナーレベル1

【米山記念奨学会寄付】

<米山功勞者>



阿部 哲也
(五所川原)
第 4 回
マルチプル



小笠原 崇文
(五所川原)
第 1 回



増田 尚紀
(五所川原)
第 4 回
マルチプル



太田 康成
(五所川原)
第 1 回



今井 高志
(弘前)
第 10 回
メジャードナー



儀 裕一郎
(青森)
第 1 回



和田 一穂
(青森)
第 2 回
マルチプル

<米山功勞クラブ>

青森北東ロータリークラブ 第 23 回

2020年12月会員数の増減及び出席率表												
グループ	クラブ名	例会数	出席率%	正会員数								My Rotary 登録率%
				前月末 会員数	入会	退会	12月末 会員数	女性 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	
東第一グループ	むつ	3	80.00	44	0	0	44	1	44	1	1	22.73
	野辺地	2	82.00	15	0	0	15	2	16	0	1	100.00
	七戸	4	79.60	12	0	0	12	2	13	0	1	41.67
	大畑			0			0	0	7	0	7	
	東北	3	77.00	16	0	0	16	2	15	1	0	93.75
	むつ中央	4	67.00	24	0	0	24	0	24	0	0	12.50
	六ヶ所	4	54.00	32	0	0	32	0	32	0	0	39.39
	7クラブ小計			143	0	0	143	7	151	2	10	
東第二グループ	三沢	4	67.16	25	0	0	25	0	25	1	1	40.00
	十和田	4	73.00	36	0	0	36	8	35	1	0	27.78
	十和田東	4	91.70	27	0	0	27	2	27	1	1	50.00
	おいらせ	4	66.00	9	0	0	9	1	9	0	0	44.44
	三沢東	4	76.80	36	0	0	36	5	36	0	0	33.33
	十和田八甲	3	98.20	86	0	0	86	3	82	7	3	32.56
		6クラブ小計			219	0	0	219	19	214	10	5
西第一グループ	五所川原	4	61.80	55	0	0	55	6	54	1	0	65.45
	金木	4	87.00	12	0	0	12	2	12	0	0	8.33
	鱒ヶ沢	2	60.70	14	0	0	14	2	14	0	0	35.71
	鶴田	3	79.17	8	0	0	8	1	8	0	0	37.50
	五所川原中央	4	63.78	29	0	1	28	1	29	0	1	37.93
	つがる	4	73.38	31	0	0	31	0	30	1	0	25.81
	五所川原イヴニング	2	41.60	30	0	0	30	7	29	1	0	46.67
	7クラブ小計			179	0	1	178	19	176	3	1	
西第二グループ	弘前	3	100.00	48	0	1	47	3	45	4	2	38.30
	弘前東	3	87.50	9	0	0	9	3	9	0	0	55.56
	板柳	2	66.50	12	0	0	12	0	12	0	0	33.33
	黒石	4	88.00	19	0	0	19	3	18	1	0	68.42
	大鰐	3	70.00	10	0	0	10	0	9	1	0	20.00
	弘前西	2	100.00	30	0	2	28	3	30	0	2	75.00
	平賀・尾上	1	50.00	12	0	0	12	0	12	0	0	25.00
	弘前アップル	2	44.00	22	0	0	22	3	22	0	0	63.64
	8クラブ小計			162	0	3	159	15	157	6	4	
中グループ	青森	2	100.00	91	0	0	91	5	84	9	2	74.73
	青森北東	3	75.60	27	0	1	26	3	26	1	1	65.38
	青森中央	2	71.40	7	0	0	7	1	7	0	0	42.86
	青森モーニング	2	66.70	21	0	0	21	2	20	1	0	42.86
		4クラブ小計			146	0	1	145	11	137	11	3
南グループ	八戸	2	100.00	61	1	0	62	0	60	4	2	43.55
	八戸東	3	100.00	51	0	0	51	0	51	2	2	56.86
	三戸	2	100.00	11	0	1	10	0	11	0	1	100.00
	五戸	3	74.40	13	0	1	12	0	14	0	2	61.54
	南部	3	97.00	10	0	0	10	0	10	0	0	50.00
	八戸北	4	70.50	43	0	0	43	10	41	2	0	45.24
	八戸南	4	80.50	35	0	0	35	1	33	2	0	80.00
	八戸中央	3	56.40	22	0	0	22	5	22	0	0	50.00
	八戸西	3	59.80	36	0	0	36	18	33	3	0	41.67
	9クラブ小計			282	1	2	281	34	275	13	7	
	合計			1,131	1	7	1,125	105	1,110	45	30	

期首会員数は2020年6月末会員数です
7月1日の会員数は1,117名です
12月末現在の入退会人数です

地区行事予定

地区行事予定			
2021年2月 平和構築と紛争予防月間			
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(月)	ガバナーエレクト国際協議会(～11日) (※日程変更)	バーチャル開催
2	(火)		
3	(水)		
4	(木)		
5	(金)		
6	(土)	八戸東RC創立60周年	八戸グランドホテル
7	(日)		
8	(月)		
9	(火)		
10	(水)		
11	(木)		
12	(金)		
13	(土)		
14	(日)		
15	(月)		
16	(火)		
17	(水)		
18	(木)		
19	(金)		
20	(土)		
21	(日)		
22	(月)		
23	(火)		
24	(水)		
25	(木)		
26	(金)		
27	(土)	南グループIM (※中止)	グランドサンピア八戸
28	(日)		

地区行事予定			
2021年3月 水と衛生月間			
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(月)		
2	(火)		
3	(水)		
4	(木)		
5	(金)		
6	(土)	成田エレクト国際協議会報告諮問委員会	アートホテル
7	(日)	米山奨学生修了証書授与式	ホテル青森
8	(月)		
9	(火)		
10	(水)		
11	(木)		
12	(金)		
13	(土)		
14	(日)	2021-22年度地区チーム研修セミナー (DTTS) および 2021-22年度会長エレクト研修セミナー (PETS)	ウェディングプラザ アラスカ
15	(月)		
16	(火)		
17	(水)		
18	(木)		
19	(金)		
20	(土)		
21	(日)		
22	(月)		
23	(火)		
24	(水)		
25	(木)		
26	(金)		
27	(土)		
28	(日)		
29	(月)		
30	(火)		
31	(水)		